

※裏面に請求書の記入例があります

亀岡市不妊及び不育症治療費(一般不妊治療・助成金交付申請書

日付は空けてください

年 月 日

(宛先)亀岡市長

申請者(〒 -)

申請者は受療者
(治療を受けた人)と同じ

住所.....
氏名.....
電話番号(自宅).....
(携帯).....

亀岡市不妊及び不育症治療費助成金交付要綱第5条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

申請の種類	以下のいずれかにチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 一般不妊治療 <input type="checkbox"/> 人工授精 <input type="checkbox"/> 不育症治療等 <input type="checkbox"/> 先進医療等(保険適用外)					
	<input type="checkbox"/> 体外受精 <input type="checkbox"/> 顕微授精 <input type="checkbox"/> 男性不妊治療					
交付申請額	「住民となった日」は空けてください					円
受療者本人	住所	亀岡市				
	氏名				住民となった日	年 月 日
	加入医療保険	種別	国保・健保・船員共済・その他	保険者番号	区分	本人被扶養者
配偶者	氏名					
過去の助成金受給の有無	1 有	「有」の場合過去に助成を受けた自治体及び助成額	自治体			
	2 無			年 月		

「申請の種類」と「交付申請額」は空けてください

「保険者番号」は自分の番号ではなく、保険者の番号を記入してください

○添付書類

1 「過去の助成金受給の有無」は空けてください

自治体からの証明書と併せて提出してください。

2 () 法律上の夫婦であることを証明できる書類(戸籍謄本等)を添付するか、下記の欄に記入してください。

同意欄
本申請の審査に必要な範囲で、住民基本台帳に関する公簿を閲覧し、調査することに同意します。
氏名.....

(2)婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係にある場合

事実上婚姻関係にある二者の戸籍謄本、続柄が記載された住民票の写し及び事実婚立書(第2号様式)を添付してください。

署名を忘れず
お願いします

○医療機関の証明書等報告内容を京都府へ報告を行う事に関する説明書

この助成金は、限られた公費予算から支出を行っています。

また、京都府からの補助金の交付を受け実施しており、公費の支出を検証するために必要な事項を京都府に対し報告します。なお、情報の取扱いには、十分留意し、プライバシーは厳守します

※診療期間が年度をまたぐ場合は、各年度に1枚の申請書を作成してください。

日付は空けてください

年 月 日

(宛先) 亀岡市長

請求者は
申請者(受療者)
と同じ

請求者(申請者)

(〒 -)

住 所.....

氏 名.....

電話番号(自宅).....

(携帯).....

日付は空けてください

亀岡市不妊及び不育症治療費助成金交付請求書

年 月 日付けで交付決定のありました亀岡市不妊及び不育症治療費助成金について、亀岡市不妊及び不育症治療費助成金交付要綱第7条に基づき、下記のとおり請求します。

記

「請求額」は空けてください

請求額		円
-----	--	---

振 込 先	申請者本人の名義の口座を記入			銀行・金庫	本・支店
				信用金庫	本・支所
				信用組合	出張所
				農協・漁協	
	金融機関コード		支店コード		
	預金種別	普通・当座	口座番号	右づめで記入してください	
	口座名義	(フリガナ)			

【注意事項】

- ・請求者名、振込先口座名義人、申請者名が同一でない場合、別途「委任状」が必要です。
- ・ゆうちょ銀行の支店名は、漢字で記入してください。
- ・ゆうちょ銀行の口座番号は8桁ありますが、上7桁の数字を記入してください。